

円周率は 3.05 より大きいことを証明せよ。

【証明】

マチン (Machin) の公式より、

$$\frac{\pi}{4} = 4\alpha - \beta, \quad \text{ここで、} \tan \alpha = \frac{1}{5}, \quad \tan \beta = \frac{1}{239}$$

$\tan \alpha = \frac{1}{5}$ の両辺を 2 乗して、

$$\tan^2 \alpha = \frac{\sin^2 \alpha}{1 - \sin^2 \alpha} = \frac{1}{25}, \quad \therefore \sin \alpha = \frac{1}{\sqrt{26}}$$

ゆえに、

$$\alpha > \sin \alpha = \frac{1}{\sqrt{26}} > \frac{1}{\sqrt{27}} = \frac{\sqrt{3}}{9} > \frac{1.732}{9} > 0.192$$

一方、

$$\beta < \tan \beta = \frac{1}{239} < \frac{1}{200} = 0.005$$

以上の関係式より、 $\frac{\pi}{4} > 4 \times 0.192 - 0.005$ 、すなわち、

$$\pi > 3.052$$

を得る。

[註]

$$4(4 \sin \alpha - \tan \beta) < \pi < 4(4 \tan \alpha - \sin \beta)$$

ところで、

$$4(4 \sin \alpha - \tan \beta) = 4 \left(\frac{4}{\sqrt{26}} - \frac{1}{239} \right) = 3.121 \dots, \quad 4(4 \tan \alpha - \sin \beta) = 4 \left(\frac{4}{5} - \frac{1}{\sqrt{239^2 + 1}} \right) = 3.183 \dots$$

だから、

$$3.12 < \pi < 3.19$$

上限値と下限値の平均値を取ると、 $\pi \simeq 3.15$ と結構良い値が出る。

【別解】 (オーソドックスな方法)

角の大きさを表すのに弧度法を用いることにする。 $\theta > 0$ とすると、定義より、

$$\theta > \sin \theta, \quad \text{更に、} \quad \lim_{\theta \rightarrow 0} \frac{\sin \theta}{\theta} = 1$$

なので、 θ が小さいほど、 $\sin \theta$ との一致は良くなる。そこで、 $\theta = 15^\circ = \frac{\pi}{12}$ を代入する。1 つの角が 15° の直角三角形の 3 辺の比は下図のようになるので、

$$\frac{\pi}{12} > \sin \frac{\pi}{12} = \frac{1}{\sqrt{2}(\sqrt{3}+1)} = \frac{\sqrt{2}(\sqrt{3}-1)}{4}$$

ゆえに、

$$\pi > 3\sqrt{2}(\sqrt{3}-1) > 3 \times 1.41 \times (1.732 - 1) > 3.096 > 3.05$$

[註] $\sin \theta < \theta < \tan \theta$ ($0 < \theta < \pi/2$) に $\theta = \frac{\pi}{12}$

を代入して、整理すると、

$$3\sqrt{2}(\sqrt{3}-1) < \pi < 12(2-\sqrt{3})$$

$\sqrt{2} = 1.414 \dots$, $\sqrt{3} = 1.732 \dots$ を代入して計算すると、

$$3.10 < \pi < 3.22$$

を得る。上限値と下限値の平均を取ると、 $\pi \simeq 3.16$ となる。

